

標準様式第2号（第11条関係）

公募型プロポーザル方式による提案書募集に関する公表

次のとおり提案書を募集します。

令和8年1月16日
千代田区長 樋口 高顕

1 業務の概要

（1）業務名

令和9年度～令和11年度高齢者プラン策定支援業務

（2）業務内容

- ア 高齢者保健福祉制度や介護保険制度にかかる制度改正等の把握
 - ・ 最新の制度改正等の状況を把握し、令和9年度～令和11年度高齢者プラン（千代田区高齢者福祉計画、千代田区第10期介護保険事業計画及び千代田区認知症基本計画。以下「第10期計画」という。）へ反映させる。また、社会保障審議会介護保険部会等で協議されている事項について、第10期計画でどのように扱うか、検討にあたっての支援を行う。
- イ 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の反映
 - ・ 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の分析結果（国の地域包括ケア「見える化」システムなどを活用）を第10期計画に反映する。
- ウ 在宅介護実態調査の反映
 - ・ 在宅介護実態調査の分析結果（国の地域包括ケア「見える化」システムなどを活用）を第10期計画に反映する。
- エ 介護人材実態調査支援
 - ・ 調査票案の提案及び助言
 - ・ 調査票データの作成（電子データ CD-R 又は DVD-R 等）
 - ・ 調査結果のデータ分析
 - ・ 介護人材実態調査の分析結果を第10期計画に反映する。
- オ 区全域及び日常生活圏域（麴町、神田の2圏域）ごとの介護保険サービス（介護予防サービスを含む。以下同様。）における利用実態、給付の現状分析
 - ・ 区から提供する介護保険サービスの情報（介護保険事業状況報告等）により分析する。
 - ・ 分析は、介護保険制度が施行された平成12年度から令和7年度までとする。
- カ 区全域及び日常生活圏域ごとの地域支援事業における利用実態、給付の現状分析
 - ・ 区から提供する地域支援事業の情報により分析する。

- ・ 分析は、地域支援事業が開始された平成 18 年度から令和 7 年度までとする。
- キ 介護保険サービス及び地域支援事業の全国・東京都における利用実態、現状分析、第 9 期千代田区介護保険事業計画（以下「第 9 期計画」という。）の達成率からの分析
- ク 上記アからキまでの結果をふまえた介護保険サービス及び地域支援事業に関する課題の分析及び課題を裏付けるエビデンスの収集
- ケ 人口及び要介護認定者の推計
 - ・ 千代田区における人口推計を支援する。
 - ・ 区から提供する将来人口推計（令和 9 年度からの 10 年間及び 2040 年）に基づく要介護認定者の推計を行う。
- コ サービス利用量等の推計
 - ・ 国の地域包括ケア「見える化」システムと区から提供するデータを活用し、新たな介護基盤整備計画量を含めた介護保険サービス及び地域支援事業のサービス量（人数・回数・費用額・給付額）の推計を支援する。
- サ 認知症基本計画の策定支援
 - ・ 共生社会の実現を推進するための認知症基本法及び国の認知症施策推進基本計画に基づく「認知症基本計画」を第 10 期計画と一体的に策定するため、第 10 期計画への反映を行う。なお、反映にあたっては、第 10 期計画と整合性のとれたものとする。
 - ・ 策定支援に当たっては、必要に応じて区在宅支援課及び区と連携協定を結ぶ東京都健康長寿医療センター等への協力を行う。
- シ 老人福祉法関連課題の整理
 - ・ 地域包括ケア推進体制の課題整理
 - ・ 地域包括ケア推進にかかる区内資源の調査・整理
- ス 千代田区第 4 次基本構想及び千代田区地域福祉計画等、他計画との関連の整理
 - ・ 千代田区第 4 次基本構想及び千代田区地域福祉計画等、他計画との関連性を整理する。
- セ 介護保険料の推計
 - ・ 上記ケ、コの結果をふまえ、令和 9 年度からの 10 年間及び 2040 年の介護保険料の推計を支援する。
- ソ 第 10 期計画作成の支援
 - ・ 第 10 期計画の基本理念及び基本方針の整理・骨子作成支援
 - ・ 要介護高齢者支援にかかる体系イメージ図の整理
 - ・ 第 9 期計画課題及び第 10 期計画の取組みを EBPM に基づき提案
- タ 第 10 期計画及び第 10 期計画概要版の編集・デザイン
 - ・ 第 10 期計画及び概要版を区民に読みやすい構成にし、見やすいデザインとなるよう提案すること。また、提案内容は区の合意を得た上で作成する。

- ・ 第 10 期計画及び概要版は、視認性、親しみやすさに配慮し、統一感のあるレイアウトや色彩、図表等を効果的に用いた構成とする。
- ・ 必要に応じて QR コード等を活用し、区の事業に関する情報を収集しやすくする。

チ 第 10 期計画及び第 10 期計画概要版作成・印刷

(ア) 第 10 期計画

- ・ A 4 版 150 ページ程度に原稿を作成・印刷し 300 部納品する。印刷条件は下記のとおり。
 - ① 規格 A 4 版横書き
 - ② 色数 フルカラー
 - ③ 用紙 マットコート紙
 - ④ 印刷方法 オフセット印刷
 - ⑤ ページ数 150 ページ程度（予定）
 - ⑥ 製本 無線とじ
 - ⑦ 校正 2 回
 - ⑧ その他 Uni-Voice コードを添付する。
- ・ 第 10 期計画本編の原稿を CD-R 又は DVD-R 等で納品する。

(イ) 第 10 期計画概要版

- ・ A 4 版 32 ページ程度に原稿を作成・印刷し 300 部納品する。印刷条件は下記のとおり。
 - ① 規格 A 4 版横書き
 - ② 色数 フルカラー
 - ③ 用紙 マットコート紙
 - ④ 印刷方法 オフセット印刷
 - ⑤ ページ数 32 ページ程度（予定）
 - ⑥ 製本 中とじ
 - ⑦ 校正 2 回
 - ⑧ その他 Uni-Voice コードを添付する。
- ・ 第 10 期計画本編と同様に、概要版の原稿を CD-R 又は DVD-R 等で納品する。

ツ 介護保険運営協議会開催の事務局支援（年 4 回程度開催予定）

- ・ 第 10 期計画策定の検討に関する資料の作成
協議会開催の少なくとも 2 週間前までに区に提出する。
- ・ 第 10 期計画に関わる議事内容の記録及び議事録の作成
協議会終了後の 2 週間以内に区に提出する。
- ・ 介護保険運営協議会会議運営補助（例：進行補助、資料投影補助）
特に、当該協議会委員からの質問や意見に対しては、事前準備を十分に行い、

適切かつ積極的な対応を行う。

- ・ パブリックコメントの意見整理を行う。

テ 第 10 期計画策定定例会議の実施

- ・ 上記のア～ツの業務内容について月 1 回程度定例会議を開催し、業務の進捗計画及び状況等を報告する。
- ・ 区が必要と判断した場合、第 10 期計画策定のためのワーキンググループ等を主催する。

(3) 契約期間

契約締結日の翌日から令和 9 年 3 月 31 日まで

2 資格要件、選定基準及び評価基準

(1) 提案者に要求される資格要件

- ① 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 第 1 項（同令第 167 条の 11 第 1 項において準用する場合も含む。）の規定に該当する者でないこと。
- ② 対象業務における区での競争入札参加資格を有していること。
- ③ 千代田区競争入札参加有資格者指名停止措置要領（平成 7 年 9 月 1 日 7 千総経発第 92 号）による指名停止を受けていないこと。
- ④ 千代田区契約関係暴力団等排除要綱（平成 23 年 8 月 26 日 23 千政契担発第 71 号）に基づく入札参加除外を受けていないこと。
- ⑤ 経営不振の状態でないこと。

(2) 提案書提出者を選定するための基準

評価項目	評価の視点	指標
経営規模	経営規模の妥当性	資本金
履行保証力	履行保証力の有無等	令和6年度（又は直近の会計年度）における自己資本比率の高さ
瑕疵担保力	瑕疵に対する責任力の有無等	賠償責任保険の加入の有無・内容
業務執行技術力	当該業務を遂行するために必要な知識・経験	老人福祉計画、介護保険事業計画と同種の業務受託実績（過去5年間）
精通度	区の特性の理解度	千代田区における業務受託実績（過去5年間）
社会貢献度	社会貢献度の有無等	社会・地域貢献の具体的取組み
担当者の業務執行技術力	主任担当者及び担当者の当該業務を遂行するために必要な知識・経験	主任担当者及び担当者の実務経験年数等、同種の業務実績（過去5年間）

※上記表中の「過去5年間」は令和2年4月から令和7年3月末までの期間とする。

(3) 提案書を採用するための評価基準

提案書の評価項目等は、以下のとおりである（組織評価及び担当者評価については、参加申込書記載の内容を基に採点する）。なお、採点の結果同点数の企業が生じた場合は、見積金額の低い企業を採用とする。

	評価項目	評価の視点・判断基準	配点
○組織評価	経営規模	（様式4-2）資本金	2点
	履行保証力	（様式4-2）令和6年度（又は直近の会計年度）における自己資本比率の高さ	2点
	瑕疵担保力	（様式4-2）賠償責任保険の加入の有無・内容	2点
	業務執行技術力	（様式4-3）老人福祉計画、介護保険事業計画と同種の業務受託実績（過去5年間）	3点

		(様式4-3) 23区における老人福祉計画、介護保険事業計画と同種の業務受託実績(過去5年間)	3点
	精通度	(様式4-4) 千代田区における業務受託実績(過去5年間)	2点
	社会貢献度	(様式4-5) 社会・地域貢献についての姿勢及び取組み(環境配慮・次世代育成・男女共同参画・個人情報保護・地域活動(防災・福祉・町会等)、その他)	2点
○担当者評価	1 主任担当者	実際に本業務に従事する者を特定	
	専門性	(様式4-6) ①経験年数②資格及び専門分野等の適切性③表彰等の状況	3点
	同種の業務実績	(様式4-6) 同種の業務実績(過去5年間)	4点
	2 担当者	実際に本業務に従事する者を特定	
	専門性	(様式4-7) ①経験年数②資格及び専門分野等の適切性③表彰等の状況	3点
	同種の業務実績	(様式4-7) 同種の業務実績(過去5年間)	4点
○提案内容評価	高齢者福祉・介護保険事業に関する理解度	(様式4-8) 高齢者福祉・介護保険事業に関する理念・課題等の理解度は十分か	10点
	提案事項を実施するにあたっての取組方針	(様式4-8) 業務内容の理解度は十分か	10点
	業務の実施手続き	(様式4-8) 業務実施手続きを示す業務フロー等は妥当か	10点
	現況・課題への理解度	(様式4-8) 地域の現況・区特有の課題への理解度は十分か	10点
	業務を実施するにあたっての工夫	(様式4-8) 業務にあたってのポイント・工夫点があるか	10点
	取組み姿勢	(様式4-8) 第10期計画策定支援を実施するにあたって、積極的に取組む意欲を感じられるか	10点
	実現性	(様式4-8) 提案内容の説得性、実現性が十分か	10点
合計			100点

3 手続き等

(1) 担当課

千代田区保健福祉部高齢介護課高齢介護係 担当：堺・紺野・坂入
〒102-8688 千代田区九段南 1-2-1 千代田区役所 3 階
電話 03-5211-4321
F a x 03-3288-1365
E-mail koureikaigo@city.chiyoda.lg.jp

(2) 説明書の交付期間、場所及び方法

ア 交付期間…令和 8 年 1 月 16 日（金）から令和 8 年 1 月 29 日（木）17 時まで

イ 交付場所…千代田区ホームページ（プロポーザル情報）

<http://www.city.chiyoda.lg.jp/>

ウ 交付方法…千代田区ホームページよりダウンロード

（ホーム > 区政 > 入札・契約 > プロポーザル情報）

(3) 参加申込書の受領期限並びに提出場所及び方法

ア 受領期限…令和 8 年 1 月 29 日（木）17 時まで

イ 提出場所…3(1)に同じ

ウ 提出方法…3(1)へ持参すること

※事前に電話連絡をすること

(4) 要求水準等説明書に対する質問の受付期間、提出場所、提出方法及びその回答方法

ア 受付期間…令和 8 年 1 月 16 日（金）から令和 8 年 1 月 22 日（木）17 時まで

イ 提出場所…3(1)に同じ

ウ 提出方法…3(1)へ所定の様式（4-9）により持参又は E-mail

エ 回答方法…担当課から質問者に対して E-mail で回答するとともに、
区のプロポーザル情報ホームページに掲載し、周知する

(5) 提案書の提出期限並びに提出場所及び方法

ア 提出期限…令和 8 年 3 月 2 日（月）17 時まで

イ 提出場所…3(1)に同じ

ウ 提出方法…3(1)へ持参すること

※事前に電話連絡をすること

エ 提出部数…正本 1 部、副本 8 部

※審査は匿名で行うため副本には会社名及びロゴ等を使用しないこと